

大宮地域一斉合同美化作業の開催

令和2年度の環境整備作業を下記の通り実施いたします。このたびの環境整備は、印賀川土手、八幡山の草刈り、秋原峠のあじさいの手入れ、聖滝までの散策道、地域振興センター周辺、グラウンドの草刈りです。

本号にも掲載いたしました。地域外の人たちがこの環境の素晴らしさに感動して写真を撮っておられる姿をよく見ます。また、以前掲載いたしました。八幡山頂上までの草刈り等に感謝しておられるコメントが頂上に設置されているノートに記されています。

大宮の環境の維持とともに、もっともっと素晴らしい環境になるよう、みんなでがんばっていきましょう。

高齢化に伴い年々作業をしていただく人たちの人数が減少気味です。20代・30代・40代の若者も是非作業にご協力ください。また、大宮地区出身者のみなさんもご協力いただければ喜びます。

一斉合同美化作業について

| | |
|------|---|
| 期 日 | 令和2年6月14日(日) 雨天決行 |
| 時 間 | 午前8時30分～11時ごろ |
| 集合場所 | 宝谷構造改善センター |
| 作業用具 | 鎌、草刈り機、その他 |
| 作業場所 | 聖滝、秋原峠、八幡山公園、 印賀川土手、地域振興センター、 グラウンド |



《お問合せ》

大宮地域振興センター

〒689-5531
鳥取県日野郡日南町印賀 1516
TEL・FAX (0859)87-0911

Mail: skn0400@town.nichinan.tottori.jp
satoyamaomiya@sea.chukai.ne.jp
blog: <http://blog.zige.jp/satoyamaomiya/>
“じげプロ”よりお入りください

編集・発行: 大宮まちづくり協議会 総務部



【編集デスク】

◆新しい年度が始まりもうふた月となりました。引き続きのふるさとだよりの担当となりました。2年間よろしくお願いいたします。◆コロナウィルス感染症のために、みなさんもお困りのことがたくさんあると思います。まちづくり協議会も行事やイベント、集会等の開催について思案をしています。まだまだ我慢のようです。お互い気をつけて生活しましょう。◆本年度は、大宮地域の課題をじっくり考え、実践していくことが重要なようです。(青)

No.77

ふるさとだより

おおみや



4月の終わりから5月の終わりにかけては、印賀田んぼは大きな池のようになります。田んぼに水が張られ、代かきが行われ、田植えが終わり苗が大きくなるまでは、印賀盆地を囲む山々の風景が水に映りとても素晴らしい風景となります。大宮の絶景の一つでしょうか。

先日の連休には、バイクでツーリング中の5人組の男女が、バイクを止め、土手で写真を撮っていました。この風景に感動し、記録として残したいと思ったのでしょうか。

我々のふるさとの素晴らしい風景をいつまでも残すためにも、我々住民ができることは、やっぴいこうではありませんか。

新しい組織で出発進行！！

田辺次良会長からのごあいさつ

令和2年度、大宮まちづくり協議会が新しい体制でスタートしました。しかし、例年と異なり、新型コロナウイルスの出現で生活が一変しました。

残念ながら、昨年まで実施してきた行事、イベントにも少なからず影響が出るものと想像されます。当分の間、様子を見ながらステイホームを継続することになると思われませんが、前例のない状況ですから、“わからない”が答えかもしれません。落ち着いてきた、いろいろなことを再開できるように準備していきたいと思えます。

みなさま方も”感染しない”、“感染されない”を頭の隅に入れて、この危機を乗り越えましょう。

最後に、本年度もどうかご協力いただきますようお願いしてあいさつといたします。

大宮まちづくり協議会等の役員一覧

| | | | |
|------|-----------|----------|----------|
| 会 長 | 田辺次良（折渡） | 副 会 長 | 佐藤俊作（宝谷） |
| 会計監事 | 板倉美穂子（宝谷） | 古都久志（印賀） | |

【総務学習部】

| | | | |
|-----|-----------|----------|----------|
| 部 長 | 青戸晶彦（印賀） | 副 部 長 | 遠藤新吾（印賀） |
| 部 員 | 高木由美子（折渡） | 古都宅美（折渡） | 青戸 武（宝谷） |
| | 佐藤栄子（宝谷） | 白根紀幸（菅沢） | 浜田秀博（菅沢） |

【産業環境部】

| | | | |
|-----|----------|----------|----------|
| 部 長 | 藤原恵司（印賀） | 副 部 長 | 大塚清子（折渡） |
| 部 員 | 古都明美（折渡） | 上田 稔（印賀） | 佐藤睦美（宝谷） |
| | 佐藤美幸（宝谷） | 三上長次（菅沢） | 白根英司（菅沢） |

【防災部：各自治会自衛消防団長】

| | | | |
|-----|----------|----------|----------|
| 部 長 | 山本靖志（菅沢） | 副 部 長 | 佐藤和美（宝谷） |
| 部 員 | 加藤信貴（折渡） | 河村達也（印賀） | |

【常任委員：各自治会長】

| | |
|----------|-----------|
| 栗田英機（折渡） | 古都純孝（印賀） |
| 佐藤俊作（宝谷） | 小澤美智弥（菅沢） |

【まちづくり協議会事務局長】

西村幸治（菅沢）

【各種団体代表】

| | |
|----------------------|-----------------|
| 河村達也（体協大宮支部） | 上田稔（交通安全協会） |
| 栗田英機（大宮同和教育推進協議会） | 青戸敏朗（地籍調査推進協議会） |
| 三上長次・上田 稔（環境立町推進協議会） | |

どうぞよろしくお願いたします。

～この環境をいつまでも～

コウノトリさん いらっしゃ～い

4月30日、「赤ちゃんを運ぶ鳥」という伝説で知られる特別天然記念物の「コウノトリ」が大宮地域に2羽飛来し話題になりました。約2週間、大宮の各地で見ることができました。日南町では昨年10月に花口で目撃されてから、今回が2例目です。

今回飛来したコウノトリは、個体番号が識別できる足環から、兵庫県豊岡市で2017年に生まれた3歳になるメスと、同じく朝来市（あさごし）から飛び立った2016年に生まれた4歳になるオスということがわかりました。



写真上：仲良く羽を休めるようす
左：メス(3歳) 右：オス(4歳)



水田から飛び立つようす

飛来したコウノトリは、近くでトラクターが動いていてもおびえる様子もなく、ゆっくりと歩きながら、田んぼにいる生き物をついばみ、食事を楽しんでいるようでした。

初めてコウノトリを見た地域の人たちも「最初はシラサギかと思った。なにかよいことの前触れならよいのに？」と話していました。

きれいな環境のところに飛来すると言われるコウノトリです。

私たちは、いつまでもこの環境を守っていく必要があると、改めて感じました。



水田の中の餌をねらうコウノトリ